

令和元年台風第 19 号
羽村市の対応記録
及び今後の風水害対策

羽 村 市

令和 2 年 4 月

目 次

はじめに	1
I. 令和元年台風第19号の概要	1
II. 羽村市の状況及び対応	
1. 羽村市の気象状況	3
2. 避難情報発令	5
3. 主な被害状況	5
4. 避難所の開設状況	9
5. 市役所内 風水害対策連絡会・災害対策本部の開設及び運営	10
6. 市職員等の参集状況・活動内容	12
7. その他	13
III. 令和元年台風第19号を教訓とした今後の風水害対策	
1. 災害対策本部の運営に関する課題と対策	14
2. 職員態勢に関する課題と対策	15
3. 災害現場、環境整備に関する課題と対策	16
4. 避難方法、避難所に関する課題と対策	17
5. その他の対策	18

はじめに

羽村市では、令和元年台風第19号の被害状況や対応状況等を教訓として、その時の状況や対応及び課題を取りまとめ、早期に対策を進めるとともに、羽村市地域防災計画の全般的な見直しを行い、今後の風水害への備えを強化するため、本資料を「令和元年台風第19号羽村市の対応記録及び今後の風水害対策」として取りまとめた。

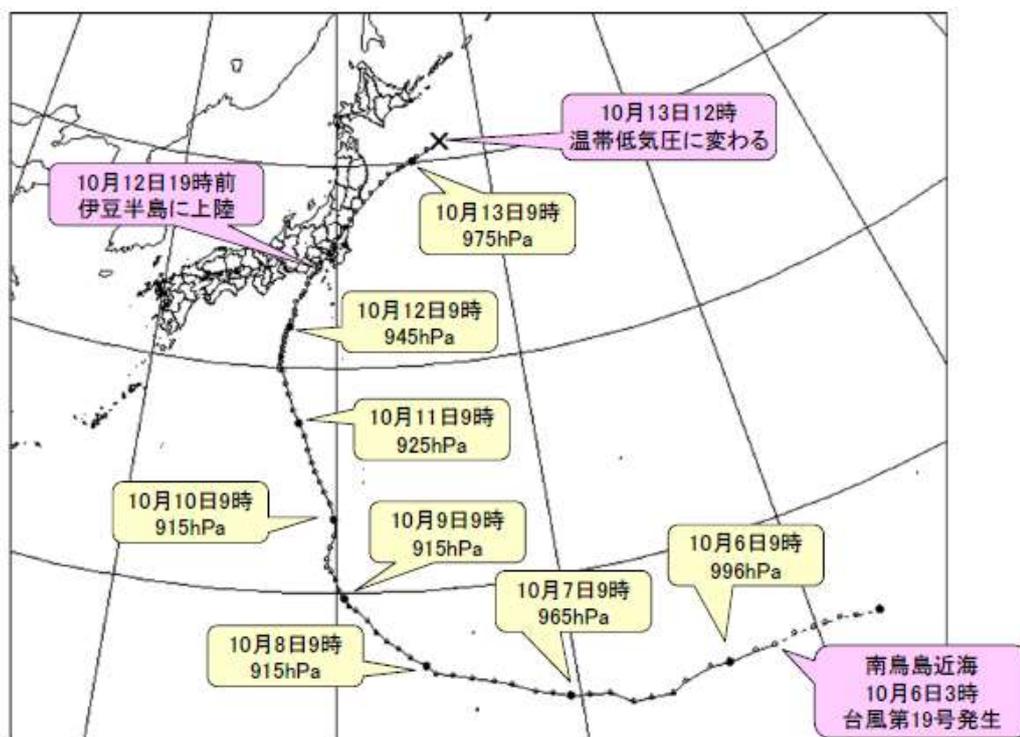
I. 令和元年台風第19号の概要

令和元年台風第19号（アジア名ハギビス）は、令和元年10月6日3時にマリアナ諸島の東海上で発生し、12日に日本に上陸し関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらした。

政府はこの台風の被害に対し、激甚災害、特定非常災害（台風としては初）、大規模災害復興法の非常災害を適用した。

羽村市を含め災害救助法が適用された自治体は、2019年11月1日現在で14都県の390市区町村となり、東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）を超えて過去最大の適用となった。

また、阿武隈川や千曲川の堤防が決壊するなど、河川の氾濫、決壊が相次ぎ、浸水面積は2万5,000ヘクタールに及び、国土交通省によると、浸水面積は西日本豪雨（平成30年7月豪雨）の約1万8,500ヘクタールを上回った。



【東京都の状況】

台風の通過に伴い、東京都では10月10日から13日にかけて暴風や大雨となり、最大風速は羽田で34.8m/s、江戸川臨海で32.6m/sを観測し、統計開始以来の極値を更新した。

最大瞬間風速は神津島で44.8m/s、江戸川臨海で43.8 m/sを観測し、10日00時から13日24時までの総降水量は、解析雨量では、多摩地方を中心に広い範囲で400ミリを超え、多摩西部及び多摩南部では600ミリを超えた所があった。

アメダスでは、西多摩郡奥多摩町小河内で610.5ミリ、西多摩郡檜原村小沢で649.0ミリ、八王子で427.0ミリ、青梅で404.0ミリを観測した。

24時間降水量では、小沢627.0ミリ、小河内580.0ミリなど、統計開始以来の極値を更新する地点が複数あった。

(東京管区気象台の令和元年台風第19号に関する東京都気象速報より)

【羽村市の状況】

羽村市では、1時間最大雨量49.0ミリメートル、総降雨量412.5ミリメートル、最大瞬間風速17.8メートルを観測した。

このことから、予想を上回る浸水被害等に備え、コミュニティセンター、スポーツセンター、小・中学校のほか、応援協定による福祉施設など、計17箇所の避難所を開設し市民の安全・安心を確保した。

羽村市内の主な被害としては、多摩川の増水による宮の下運動公園、堰上草花公園及び堰下レクリエーション広場の浸水被害(通路損傷等)、羽西二丁目地内の低水護岸の崩壊、雨水排水樋管の損傷、羽用水の河川敷内の水路への土砂堆積、上水道の水源への地下水水位の上昇による水の濁りのほか、小作取水堰及び玉川上水羽村取水堰周辺の土砂堆積や護岸等の崩壊、家屋への床下浸水や雨水流入などの被害が発生した。



多摩川左岸 宮の下運動公園、堰上草花公園の浸水被害
(令和元年10月16日)

II. 羽村市の状況及び対応

1. 羽村市の気象状況

(1) 警報・注意報状況

・大雨注意報	11日 20:27 ~ 13日 16:52
・大雨警報（土砂災害・浸水害）	12日 4:14 ~ 13日 8:19
・大雨特別警報	12日 15:30 ~ 12日 23:55
・洪水注意報	12日 4:14 ~ 13日 16:52
・洪水警報	12日 6:32 ~ 13日 16:52
・強風注意報	12日 4:14 ~ 13日 2:13
・暴風警報	12日 12:13 ~ 12日 23:55
・雷注意報	11日 15:46 ~ 12日 23:55

(2) 災害情報

・土砂災害警戒情報（羽村市）	12日 12:57 ~ 13日 3:50
・多摩川氾濫注意情報	12日 12:50
・多摩川氾濫警戒情報	12日 14:00
・多摩川氾濫危険情報	12日 15:50
・多摩川氾濫発生情報 ※世田谷区（左岸）	12日 22:20

(3) 水防警報（多摩川：調布橋水位観測所）

・水防警報（準備） ※水位団待機水位(0.2m)到達	12日 13:10
・水防警報（出動） ※氾濫注意情報水位(1.0m)到達	12日 15:00
・水防警報（待機） ※氾濫注意情報水位(1.0m)下回る	13日 3:10
・水防警報（解除） ※水位団待機水位(0.2m)下回る	13日 7:50

(4) 降雨状況

・総降雨量	412.5mm	11日 13:00 ~ 12日 23:00
・最大雨量（1時間）	49.0mm	12日 19:50 ~ 12日 20:50

(5) 風状況

・最大平均風速（1時間）	5.4m	12日 18:00 ~ 12日 19:00
・最大瞬間風速	17.8m	12日 21:20

(6) 河川状況（多摩川調布橋）

・最大水位	2.38m	12日 22:00
-------	-------	-----------

(7) 小河内ダム状況

・放流量（最大時）	750.0 m ³ /秒	12日 18:00 ~ 13日 1:00
-----------	-------------------------	----------------------

(8) 気象情報・河川情報

日	時間	気象情報 (POTEKA)		河川情報	
		平均風速 (m/s)	雨量 (mm/h)	河川水位 (m)	小河内ダム放 流量 (m ³ /s)
11 日	13:00	1.7	1.0	-2.22	25.50
	14:00	1.2	1.5	-2.20	25.50
	15:00	1.0	0.0	-2.17	25.50
	16:00	1.2	0.0	-2.16	25.50
	17:00	1.2	0.5	-2.17	25.50
	18:00	1.1	4.5	-2.13	25.50
	19:00	1.1	0.5	-2.12	25.50
	20:00	1.7	1.0	-2.12	25.50
	21:00	1.7	1.0	-2.11	25.50
	22:00	2.0	1.5	-2.12	25.50
23:00	2.2	4.0	-2.12	25.50	
12 日	0:00	1.9	2.0	-2.09	25.50
	1:00	2.0	1.0	-2.07	25.50
	2:00	2.0	3.0	-2.04	25.50
	3:00	1.7	9.5	-2.01	25.50
	4:00	2.5	0.5	-1.98	29.50
	5:00	3.2	13.0	-1.96	37.50
	6:00	2.8	28.0	-1.90	42.50
	7:00	4.1	17.0	-1.74	47.50
	8:00	3.0	23.5	-1.52	68.50
	9:00	1.8	16.5	-1.15	93.00
	10:00	2.3	20.5	-0.52	139.50
	11:00	2.5	16.0	-0.36	201.00
	12:00	4.1	15.0	-0.11	275.50
	13:00	4.9	31.0	0.19	319.00
	14:00	4.8	30.0	0.55	366.00
	15:00	3.9	22.5	1.01	417.00
	16:00	3.3	23.0	1.32	525.00
	17:00	4.4	17.0	1.64	647.00
	18:00	5.4	22.5	1.80	750.00
	19:00	5.3	27.0	1.91	750.00
	20:00	5.1	46.0	2.15	750.00
	21:00	4.3	12.5	2.35	750.00
	22:00	2.2	0.0	2.38	750.00
23:00	1.5	0.0	2.18	750.00	
13 日	0:00	1.5	0.0	1.83	750.00
	1:00	1.9	0.0	1.56	550.00
	2:00	2.2	0.0	1.26	550.00
	3:00	1.3	0.0	0.97	550.00
	4:00	1.1	0.0	0.70	550.00
	5:00	1.5	0.0	0.54	550.00
	6:00	2.1	0.0	0.39	550.00
	7:00	3.0	0.0	0.27	300.00
	8:00	3.0	0.0	0.10	300.00
9:00	2.9	0.0	-0.33	150.00	

2. 避難情報発令

発令情報	発令日時	発令区域
避難勧告	12日 14:00	川崎3・4丁目、羽東2・3丁目、羽中3・4丁目、羽加美4丁目、羽西1・2・3丁目、小作台4丁目、玉川1・2丁目、清流地区 ※土砂災害警戒区域、多摩川の洪水浸水想定区域を対象とした。
避難勧告	12日 15:30	市内全域
避難指示	12日 16:00	羽東3丁目、羽中4丁目、羽加美4丁目、玉川1・2丁目、清流地区 ※多摩川の洪水浸水想定区域を対象とした。
避難情報解除	13日 7:00	

3. 主な被害状況

(1) 河川敷公園の浸水被害

① 多摩川左岸

宮の下運動公園、堰上草花公園（一連配置）の浸水被害（土砂堆積等）

【羽村市 都市建設部所管】



浸水前の公園（上陸前）



増水の状況（12日17時頃）



浸水後の公園の状況（16日）



浸水後の公園通路の状況（16日）

② 多摩川右岸

堰下レクリエーション広場の浸水被害（通路損傷等）

【羽村市 都市建設部所管】【国土交通省 京浜河川事務所所管】



土砂が堆積したレクリエーション広場の通路



レクリエーション広場周辺の河川通路の被害

(2) 羽西二丁目地内の低水護岸の崩壊【国土交通省 京浜河川事務所所管】



(3) 雨水排水樋管の損傷【国土交通省 京浜河川事務所所管】



草花排水樋管の浸水の状況
(12日14時頃)



草花排水樋管の柵損傷の状況

(4) 羽用水の河川敷内の水路への土砂堆積【羽用水組合所管】



羽用水の土砂堆積の状況

(5) 宮の下運動公園周辺の浸水の状況【羽村市 上下水道部所管】



宮の下運動公園周辺の浸水の状況

(6) 小作取水堰及び玉川上水羽村取水堰周辺の土砂堆積や護岸等の崩壊
【国土交通省 京浜河川事務所所管】【東京都水道局所管】



羽村堰下橋 多摩川左岸から撮影
(12日14時頃)



羽村堰下橋 多摩川右岸から撮影
(12日14時頃)



台風後の小作取水堰周辺の状況



台風後の羽村取水堰周辺の状況

(7) 倒木 3本（水上公園2本、江戸街道公園1本）【羽村市都市建設部所管】



倒木のあった水上公園付近の状況

(8) 家屋への床下浸水 2件（羽中四丁目地内）

(9) その他

道路陥没、工業用水ポンプ故障、羽村駅非常扉故障、まいまいず井戸浸水
公園からの雨水流出等



富士見公園からの雨水流出の状況

4. 避難所の開設状況

◆ **避難所数** 17 箇所 (応援協定による避難所 5 箇所含む)

◆ **避難者数** 439 世帯 1,135 人

(1) 公共施設の避難所

場 所	開設日時	避難世帯	避難人数
コミュニティセンター	11 日 16:00 ~ 13 日 7:00	68	154
スポーツセンター	12 日 17:00 ~ 13 日 7:00	33	110
羽村東小学校	12 日 8:00 ~ 13 日 7:00	131	335
羽村西小学校	12 日 8:00 ~ 13 日 7:00	49	112
富士見小学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	11	22
栄小学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	4	9
松林小学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	0	0
小作台小学校	12 日 8:00 ~ 13 日 7:00	59	168
武蔵野小学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	6	12
羽村第一中学校	12 日 8:00 ~ 13 日 7:00	70	192
羽村第二中学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	5	11
羽村第三中学校	12 日 15:30 ~ 13 日 7:00	1	4
計		437	1,129

※自主避難所を 12 日 14:00 から避難所に移行

(2) 応援協定による避難所

場 所	避難世帯	避難人数
羽村園	0	0
あかしあの里	1	4
多摩の里むさしの園	0	0
神明園	1	2
ときわ木の里	0	0
計	2	6



避難所の様子 (小作台小学校)



避難所の様子 (羽村東小学校)

5. 市役所内 風水害対策連絡会・災害対策本部の開設及び運営

(1) 風水害対策連絡会の設置・運営

第1回風水害対策連絡会

10月9日(水) 16時30分～17時15分 場所：庁議室

- ・週末の体育祭などの市事業の方針確認(中止に向けて実行委員などと調整指示)
- ・市民への注意喚起
- ・風水害配備体制の確認

第2回風水害対策連絡会

10月10日(木) 16時30分～17時15分 場所：庁議室

- ・週末の行事中止状況の報告
- ・事前対応の状況報告(土のう配布、集水ます清掃など)
- ・非常配備態勢の連絡方法・役割等確認

第3回風水害対策連絡会

10月11日(金) 15時45分～16時40分 場所：庁議室

- ・自主避難所の設置(コミセン11日16時～、小中学校4校12日8時～)決定
- ・災害対策本部移行時の行動内容等確認作業
- ・明日(12日)の市内公共施設休館を決定

第4回風水害対策連絡会

10月12日(土) 9時～9時40分 場所：201～204会議室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、市内状況を報告
- ・自主避難所状況確認(東小、西小、小作台小、一中、コミセン)

第5回風水害対策連絡会

10月12日(土) 13時 場所：201～204会議室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、市内状況を報告
- ・土砂災害警戒情報(羽村市)発表により災害対策本部に移行

(2) 災害対策本部の設置・運営

第1回災害対策本部会議

10月12日（土）13時～13時45分 場所：災害対策本部室
(201～204 会議室を災害対策本部室に移行)

- ・第3次非常配備態勢（全職員対応態勢）を敷くことを決定
- ・土砂災害警戒区域、洪水浸水想定区域に避難勧告発令を決定
- ・新たに6箇所（富士見小、栄小、松林小、武蔵野小、二中、三中）の避難所を開設決定
- ・避難所の開設準備が整いしだい市内全域に避難勧告発令を決定

災害対策本部長判断 10月12日（土）15時15分

- ・洪水浸水想定区域に避難指示、市内全域に避難勧告発令

第2回災害対策本部会議

10月12日（土）16時～16時45分 場所：災害対策本部室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、市内状況の情報集約
- ・避難指示・避難勧告・避難所の状況確認
- ・明日（13日）の市内公共施設平常会館を決定
- ・避難所（スポーツセンター）の開設決定

第3回災害対策本部会議

10月12日（土）19時～19時32分 場所：災害対策本部室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、避難所状況、市内被害状況の情報集約

第4回災害対策本部会議

10月12日（土）22時～22時30分 場所：災害対策本部室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、避難所状況、市内被害状況の情報集約

第5回災害対策本部会議

10月13日（日）1時～1時41分 場所：災害対策本部室

- ・台風・気象状況、河川・ダム状況、避難所状況、市内被害状況の情報集約
- ・6:00 から30班体制で市内一斉点検をする旨を決定

災害対策本部長判断（内部協議） 10月13日（日）7時00分

- ・土砂災害警戒情報・大雨特別警報解除及び今後の気象情報（気象庁確認）により避難指示・避難勧告解除、避難所閉鎖を決定

第6回災害対策本部会議

10月13日（日）9時～9時50分 場所：災害対策室

- ・避難所状況（閉鎖・片付け完了）、市内一斉点検結果報告、各部被害報告
- ・災害対策本部解散決定

6. 市職員等の参集状況・活動内容

◆ **羽村市職員参集状況** 285 人

◆ **消防団参集人員** 92 人

◆ **交通安全推進委員参集人員** 57 人

班 名	活 動 内 容
災害対策本部	非常配備態勢に関すること 避難情報（避難勧告・避難指示）の発令 避難所開設の決定
本 部 班	本部長室の庶務 東京都との連絡調整 被害状況の取りまとめ 気象情報・河川情報・災害情報の情報収集 避難情報・避難所情報の情報発信
企画総務班	職員の招集事務 気象警報・羽村市関連情報などの情報発信
市民生活班	受付（電話対応）事務に関すること 避難所への物資搬送
調 査 班	り災証明の発行
庁舎管理班	公用車の運用・配車
清掃防疫班	被災宅への消毒液及びゴミ袋配布
福祉厚生班	福祉施設の状況確認及び報告 身体障害者等に対する保護
救 護 班	市民救護（児童・妊産婦など）
建 設 班	台風事前対応（土のう配布、集水ます清掃、河川内構築物撤去など） 道路、公園及び河川の被害状況調査・対応及び報告
下 水 道 班	下水道施設の被害状況調査・対応（ポンプ操作・樋管操作準備など） 及び報告
都市整備班	区画整理区域内の被害状況の調査及び報告
水道本部班	水道施設の被害状況調査・対応（水源確保・工業用水道水源確保） 及び報告
避 難 所 班	自主避難所・避難所の開設及び運営 避難者名簿の作成 避難者への避難物資配布
消 防 班 (羽村市消防団)	災害警戒・情報収集及び防御
交 通 班 (交通安全推進委員会)	避難者の安全確保（市内立哨）

※ 各班(各部署)で所管施設の被害状況調査・対応及び報告を実施

※ 班に捉われず、各部署間連携して対応

7. その他

(1) 災害ゴミの発生及び処分

(災害ごみの発生)

浸水によるゴミ・飛来物・漂流物など 7件 395キログラム

(災害ごみの処分)

全量を西多摩衛生組合、羽村市リサイクルセンターにおいて処分

(2) 被災地への支援（災害応援要請）

奥多摩町からの災害応援要請を受け、奥多摩町へ給水車を派遣

- ・令和元年10月15日（火） 給水車：1台 職員：3名
- ・令和元年10月16日（水） 給水車：1台 職員：3名
- ・令和元年10月17日（木） 給水車：1台 職員：3名

Ⅲ. 令和元年台風第 19 号を教訓とした今後の風水害対策

令和元年台風第 19 号では、羽村市において初めての避難指示発令や全学校の避難所開設など前例のない取組みを行った。

羽村市地域防災計画では風水害対策について定め、この計画に基づいて対応したが、市として様々な課題が残った。

そこで、今後の風水害対策に向けて全市をあげて早期に取り組んでいくため、「令和元年台風第 19 号羽村市の課題対策推進検討会（庁内部長職 15 名で組織）」を設置し、庁内のアンケートや担当職員・町内会等からの意見をもとに課題抽出や今後の対策等の検討を行い、本資料において以下のとおりまとめた。

今後はこれらの課題への対策に早急に取り組むとともに、羽村市地域防災計画の見直しに反映させていく。

1. 災害対策本部の運営に関する課題と対策

(1) 災害対策本部マニュアルの作成

有効な避難情報を発令するため、より詳細な対象区域の設定や発令手順をマニュアル化する。（令和元年度中）

(2) 災害対策本部における役割分担の見直し

気象情報や河川水位情報、ダム放流情報などの情報収集や活動記録、自主防災組織や災害協定団体との情報連絡、避難所開設、市民や報道機関からの問い合わせ対応などが集中し業務が混乱したことから、災害対策本部における役割分担を見直す。（令和元年度中）

(3) 情報提供方法の改善

災害対策本部での決定事項のほか水位や気象情報、被害状況などの情報を参集職員が共有するため、庁内放送の活用や伝達職員の配置を行う。（令和 2 年 6 月まで）

(4) 災害応援協定などによる民間車両の確保

避難所への職員や物資の搬送、現場対応、広報のための庁用車の確保に混乱が生じたため、災害時には庁用車を災害対策本部の庁舎管理班が一括管理する方法とし、また、雨天時の物資搬送に適した車両の配備を検討する。（令和 2 年度中）

(5) 災害対策本部における連絡・応援体制の確保

今回の災害対策本部の設置にあたっては、東京都や自衛隊からのリエゾン（災害対策現地情報連絡員）を受入れ連絡・応援体制の確保を図ったが、さらに体制を強化する。（令和2年度中）

(6) 防災行政無線に代わるスマートフォンの受信アプリなどの導入

市民への情報提供方法について、大雨で防災行政無線が聞き取りにくいとの意見があったことから、放送内容を無料にて確認できるフリーダイヤルサービスの周知強化や、戸別受信機の貸与、スマートフォンでの受信アプリの導入などを進めていく。（令和3年度中）

2. 職員態勢に関する課題と対策

(1) 風水害に対応した職員態勢の見直し

状況変化に応じて職員配備態勢を拡大し最終的には大雨特別警報に伴い全職員による第3次非常配備態勢をとったが、市外居住者に参集が困難な者がいたことや、避難所で長時間の活動となった職員がいるなど職員間での負担が異なり、部隊運用の面での課題となったことから、風水害に対応（特化）した必要業務を再度整理し、仮眠や休憩時間を踏まえたローテーションや通常業務再開を視野に入れた職員態勢を整える。（令和元年度中）

(2) 専門職員の役割見直し

保健師、土木技術士、建築士等は専門職としての業務を割り当て、専門知識を効果的に活用できる態勢を整える。（令和2年6月まで）

(3) 記録班等の災害対応記録の充実

災害対応記録（災害対策本部記録、災害現場撮影、避難時での状況観察、関係団体との対応記録等）を受け持つ職員を決め、今後の災害対応記録を詳細に残す態勢を整える。（令和2年6月まで）

(4) 羽中四丁目監視体制の充実

羽中四丁目付近の対応については、道路、水道施設、雨水排水施設、工業用水道施設、羽用水路等の施設が集中しており、長期的な監視体制が必要なため、監視強化区域として市とともに関連する組織と連携を図り、監視体制を整える。（令和2年6月まで）

3. 災害現場、環境整備に関する課題と対策

(1) 土のうステーションの設置

風水害時には、市民からの土のう要望が短時間に集中したことから、防災の基本となる自助と共助を進め、浸水警戒箇所付近に土のうステーションを設置する。(令和元年度中)

(2) 排水ポンプ・集水樹の増設

羽中四丁目地区への排水ポンプの増設、雨水対策が必要な地域に対し雨水管整備計画、集水樹の増設を進めていく。(令和2年度から)

(3) 市民の防災意識の向上

災害時に自らの命を守るためには市民一人ひとりの防災意識向上が必要であることから、ハザードマップや5段階警戒レベルの周知、マイタイムラインの推進、出前講座や防災週間での啓発をさらに強化し取り組む。(令和元年度から)

(4) 監視体制の強化

水道施設の既存の監視カメラを活用し、新たに那賀樋管等の河川情報映像を所管部署及び災害対策本部において確認できるように検討する。(令和元年度から)

(5) 堤防増強の河川管理者への要請

これまでも行ってきたが、河川の状況把握に努め、河川管理者(国土交通省 京浜河川事務所等)へ多摩川の堤防増強、浚渫等を要請する。(令和元年度から)

(6) 河川監視カメラ等の情報活用

市内区域での多摩川水位情報の把握が望まれることから、水道施設の監視カメラ活用、堰下橋への水位標設置及び国土交通省の監視データを活用できるようネットワーク化を検討する。(令和2年6月まで)

4. 避難方法、避難所に関する課題と対策

(1) 避難所の受入れ態勢の充実

気象状況の変化に伴い自主避難者の受け入れ体制の確保や避難情報発令時に直ちに対応できるよう、避難所の早期開設や収容人数を受け入れることができる態勢を整える。(令和2年6月まで)

(2) 車による避難方法の整備

強風雨により歩行が困難な方や避難所が住宅から遠く公共交通機関の利用もできない方の安全で迅速な避難のため、車での避難方法の周知や駐車場の確保等の対策について整理する。(令和2年6月まで)

(3) マイタイムライン作成の推進

啓発するため平時からの近所づきあいをベースとした共助態勢の強化や早期避難の重要性を市民へ呼びかけ、マイタイムラインの作成を推進する。(令和元年度から)

(4) 避難行動要支援者支援の充実

避難行動要支援者名簿登録者の避難を円滑に実施するため民生児童委員や町内会自治会等、関係者間の協議の場を設けて相互の役割や連携方法を確認し効率的な支援体制を整える。(令和2年度中)

(5) 避難者の避難場所の指定・誘導

高齢者や障害者、妊産婦、乳幼児など要配慮者に対する避難所での対応を合理的配慮の視点を踏まえて整理するとともに、校舎の使用や地域会館への避難を検討し収容可能人数の拡大を図る。また、避難所での生活が著しく困難なことが事前に明らかな方については、直接、福祉避難所や応援協定による避難施設へ避難することを検討する。(令和2年6月まで)

(6) 避難所におけるペット対策の充実

一緒に避難してきたペットについては、居場所や衛生面などを配慮し、受入体制を整える。(令和2年6月まで)

(7) 避難所受付方法の改善

受付を円滑に行うため、受付方法の簡素化を図る。(令和元年度中)

(8) 避難所備品や備蓄物資等の充実

生活環境を迅速に整えるため、段ボールベットなど備蓄物資の充実を図り、避難所開設が想定される早い時点で毛布やカーペット等の事前搬入を行うとともに、各避難所への分散配備を検討する。

また、台風の状態や被害状況等を避難者へ情報提供するため、テレビ、インターネットパソコンなどの配置や情報掲示板などの活用、Wi-fi 環境の整備を図るとともに、スマートフォンの充電場所の確保をする。(令和2年度から)

(9) 個別避難計画に基づく要配慮者移送の検討

特別な支援が必要となる対象者の類型別に基本的な支援計画を作成し個別支援計画の作成を進めるとともに、福祉車両による移送について福祉事業者との協定を進める。(令和元年度から)

5. その他の対策

(1) 各種団体、近隣市との連携強化

町内会・自治会、自主防災組織、消防団、交通安全推進委員会、民生・児童委員等がより効率的・効果的に活動できるように連携の強化を進める。

また、清流地区の避難についてあきる野市と連携を進める。(令和元年度から)

(2) 停電時の対応

今回停電はなかったが、停電に備えた非常用発電機や燃料確保などの対策のさらなる充実を図る。(令和元年度から)

(3) 複合災害に対する対応

台風や集中豪雨などの風水害に加えて、地震災害や感染症の流行などが同時に発生した場合の複合災害への対策について検討する。(令和2年度中)

令和元年台風第 19 号羽村市の対応記録及び今後の風水害対策

令和 2 年 4 月発行

発 行 羽村市

編 集 羽村市市民生活部防災安全課

令和元年台風第 19 号羽村市の課題対策推進検討会

〒 205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘 5 丁目 2 番地 1

電話 042-555-1111 (代表)

市公式サイト <https://www.city.hamura.tokyo.jp>